

2024年4月1日実施

# 料 金 表

(標準電圧200,000ボルトで供給を受ける場合)



## 【産業用電力 A】

標準供給条件15（産業用電力）(5)イの基本料金および電力量料金は以下のとおりといたします。

なお、標準供給条件附則3（市場価格調整および燃料費調整についての特別措置）(1)により市場価格調整額の差引きまたは加算が適用されるまでの間および標準供給条件附則4（この標準供給条件の実施にともなう切替措置）(2)により変更前の料金表が適用される間はA表を、その他の場合はB表を適用いたします。

### 1 基本料金

基本料金は、1月につき次のとおりといたします。

A表，B表共通

契約電力1キロワットにつき	1,785円55銭
---------------	-----------

### 2 電力量料金

電力量料金は、その1月の使用電力量によって算定することとし、夏季に使用された電力量には夏季料金を、その他季に使用された電力量にはその他季料金をそれぞれ適用いたします。

A表

	夏季料金	その他季料金
1キロワット時につき	11円33銭	10円57銭

B表

	夏季料金	その他季料金
1キロワット時につき	13円76銭	13円00銭

## 【臨時電力】

産業用電力の場合の標準供給条件16（臨時電力）(3)口の電力量料金は以下のとおりといたします。

なお、標準供給条件附則3（市場価格調整および燃料費調整についての特別措置）(1)により市場価格調整額の差引きまたは加算が適用されるまでの間はA表を、その他の場合はB表を適用いたします。

### （電力量料金）

電力量料金は、その1月の使用電力量によって算定することとし、夏季に使用された電力量には夏季料金を、その他季に使用された電力量にはその他季料金をそれぞれ適用いたします。

A表

	夏季料金	その他季料金
1キロワット時につき	13円07銭	12円15銭

B表

	夏季料金	その他季料金
1キロワット時につき	15円50銭	14円58銭

## 【産業用自家発補給電力】

標準供給条件17（自家発補給電力）(2)ハ(イ)の基本料金および電力量料金は以下のとおりといたします。

なお、標準供給条件附則3（市場価格調整および燃料費調整についての特別措置）(1)により市場価格調整額の差引きまたは加算が適用されるまでの間および標準供給条件附則4（この標準供給条件の実施にともなう切替措置）(2)により変更前の料金表が適用される間はA表を、その他の場合はB表を適用いたします。

### 1 基本料金

基本料金は、1月につき次のとおりといたします。

A表，B表共通

契約電力1キロワットにつき	1,959円35銭
---------------	-----------

ただし、まったく電気の供給を受けない場合の基本料金は、1月につき次のとおりといたします。

A表，B表共通

契約電力1キロワットにつき	405円48銭
---------------	---------

なお、その1月に前月から継続して電気の供給を受けた期間がある場合で、その期間が前月の電気の供給を受けなかった期間を上回らないときは、その期間における電気の供給は、前月における電気の供給とみなします。

### 2 電力量料金

電力量料金は、その1月の使用電力量によって算定することとし、夏季に使用された電力量には夏季料金を、その他季に使用された電力量にはその他季料金をそれぞれ適用いたします。

(1) 定期検査または定期補修による場合

A表

	夏 季 料 金	そ の 他 季 料 金
1 キロワット時につき	1 2 円 1 9 銭	1 1 円 3 3 銭

B表

	夏 季 料 金	そ の 他 季 料 金
1 キロワット時につき	1 4 円 6 2 銭	1 3 円 7 6 銭

(2) (1) 以外の場合

A表

	夏 季 料 金	そ の 他 季 料 金
1 キロワット時につき	1 4 円 5 3 銭	1 3 円 4 6 銭

B表

	夏 季 料 金	そ の 他 季 料 金
1 キロワット時につき	1 6 円 9 6 銭	1 5 円 8 9 銭

## 【予 備 電 力】

標準供給条件18（予備電力）(3)イの基本料金および電力量料金は以下のとおりといたします。

### 1 基 本 料 金

基本料金は、電気の使用の有無にかかわらず、1月につき次のとおりといたします。ただし、特別高圧で常時供給を受け、かつ、高圧で予備電力の供給を受ける場合には、契約電力は、基本料金の算定上、常時供給分の電圧と同位の電圧に換算するための損失率（3パーセントといたします。）で修正したものといたします。

	予 備 線	予 備 電 源
契約電力1キロワットにつき	67円00銭	107円50銭

### 2 電 力 量 料 金

電力量料金は、その1月の使用電力量につき、そのお客さまの常時供給分の該当料金を適用いたします。ただし、常時供給分と異なった電圧で供給を受ける場合には、使用電力量は、電力量料金の算定上、常時供給分の電圧と同位の電圧に換算するための損失率（3パーセントといたします。）で修正したものといたします。

## 【産業用季時別電力A】

産業用季時別電力Aの場合の標準供給条件附則5（業務用季時別電力Aおよび産業用季時別電力Aについての特別措置）(2)イの基本料金および電力量料金は以下のとおりといたします。

なお、標準供給条件附則3（市場価格調整および燃料費調整についての特別措置）(1)により市場価格調整額の差引きまたは加算が適用されるまでの間および標準供給条件附則4（この標準供給条件の実施にともなう切替措置）(2)により変更前の料金表が適用される間はA表を、その他の場合はB表を適用いたします。

### 1 基本料金

基本料金は、1月につき次のとおりといたします。

A表、B表共通

契約電力1キロワットにつき	1,785円55銭
---------------	-----------

### 2 電力量料金

電力量料金は、その1月の時間帯別の使用電力量によって算定いたします。

#### (1) ピーク時間

A表

1キロワット時につき	15円00銭
------------	--------

B表

1キロワット時につき	17円43銭
------------	--------

#### (2) 昼間時間

昼間時間の使用電力量のうち、夏季に使用された電力量には夏季料金を、その他季に使用された電力量にはその他季料金をそれぞれ適用いたします。

A表

	夏 季 料 金	そ の 他 季 料 金
1 キロワット時につき	1 2 円 8 8 銭	1 2 円 0 9 銭

B表

	夏 季 料 金	そ の 他 季 料 金
1 キロワット時につき	1 5 円 3 1 銭	1 4 円 5 2 銭

## (3) 夜 間 時 間

A表

1 キロワット時につき	8 円 5 8 銭
-------------	-----------

B表

1 キロワット時につき	1 1 円 0 1 銭
-------------	-------------

## 【燃料費調整】

標準供給条件の燃料費調整の取扱いは以下のとおりといたします。

### 1 燃料費調整額の算定

#### (1) 平均燃料価格

原油換算値1キロリットル当たりの平均燃料価格は、貿易統計の輸入品の数量および価額の値にもとづき、次の算式によって算定された値といたします。

なお、平均燃料価格は、100円単位とし、100円未満の端数は、10円の位で四捨五入いたします。

$$\text{平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A = 各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格

B = 各平均燃料価格算定期間における1トン当たりの平均液化天然ガス価格

C = 各平均燃料価格算定期間における1トン当たりの平均石炭価格

$$\alpha = 0.0028$$

$$\beta = 0.1819$$

$$\gamma = 1.0863$$

なお、各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格、1トン当たりの平均液化天然ガス価格および1トン当たりの平均石炭価格の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。

#### (2) 燃料費調整単価

燃料費調整単価は、次の算式によって算定された値といたします。

なお、燃料費調整単価の単位は、1銭とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。

イ 1キロリットル当たりの平均燃料価格が46,100円を下回る場合

$$\text{燃料費調整単価} = (46,100\text{円} - \text{平均燃料価格}) \times \frac{2\text{の基準単価}}{1,000}$$

ロ 1キロリットル当たりの平均燃料価格が46,100円を上回る場合

$$\text{燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - 46,100\text{円}) \times \frac{2\text{の基準単価}}{1,000}$$

(3) 燃料費調整単価の適用

各平均燃料価格算定期間の平均燃料価格によって算定された燃料費調整単価は、その平均燃料価格算定期間に対応する燃料費調整単価適用期間に使用される電気に適用いたします。

なお、各平均燃料価格算定期間に対応する燃料費調整単価適用期間は、次のとおりといたします。

平均燃料価格算定期間	燃料費調整単価適用期間
毎年1月1日から3月31日までの期間	その年の6月1日から6月30日までの期間
毎年2月1日から4月30日までの期間	その年の7月1日から7月31日までの期間
毎年3月1日から5月31日までの期間	その年の8月1日から8月31日までの期間
毎年4月1日から6月30日までの期間	その年の9月1日から9月30日までの期間
毎年5月1日から7月31日までの期間	その年の10月1日から10月31日までの期間
毎年6月1日から8月31日までの期間	その年の11月1日から11月30日までの期間
毎年7月1日から9月30日までの期間	その年の12月1日から12月31日までの期間
毎年8月1日から10月31日までの期間	翌年の1月1日から1月31日までの期間
毎年9月1日から11月30日までの期間	翌年の2月1日から2月28日までの期間（翌年が閏年となる場合は、翌年の2月29日までの期間）
毎年10月1日から12月31日までの期間	翌年の3月1日から3月31日までの期間
毎年11月1日から翌年の1月31日までの期間	翌年の4月1日から4月30日までの期間
毎年12月1日から翌年の2月28日までの期間（翌年が閏年となる場合は、翌年の2月29日までの期間）	翌年の5月1日から5月31日までの期間

#### (4) 燃料費調整額

燃料費調整額は、その1月の使用電力量に(2)によって算定された燃料費調整単価を適用して算定いたします。

## 2 基準単価

基準単価は、平均燃料価格が1,000円変動した場合の値とし、次のとおりといたします。

1キロワット時につき	9 銭 6 厘
------------	---------

## 3 燃料費調整額の差引きまたは加算

電力量料金は、1(1)によって算定された平均燃料価格が46,100円を下回る場合は、1(4)によって算定された燃料費調整額を差し引いたものとし、1(1)によって算定された平均燃料価格が46,100円を上回る場合は、1(4)によって算定された燃料費調整額を加えたものといたします。

## 4 燃料費調整単価等のお知らせ

当社は、1(1)の各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格、1トン当たりの平均液化天然ガス価格、1トン当たりの平均石炭価格および1(2)によって算定された燃料費調整単価を電磁的方法等によりお知らせいたします。

### 【市場価格調整】

標準供給条件の市場価格調整の取扱いは以下のとおりといたします。

#### 1 市場価格調整額の算定

##### (1) 平均市場価格

1キロワット時当たりの平均市場価格は、各平均市場価格算定期間に

におけるスポット市場価格にもとづき、次の算式によって算定された値といたします。ただし、これによりがたい場合は、調整の基準となる市場価格等にもとづき、当社が決定した値といたします。

なお、平均市場価格の単位は、1 銭とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入いたします。

$$\text{平均市場価格} = \text{全日単価} \times \delta 1 + \text{昼間単価} \times \delta 2$$

全日単価 = 各平均市場価格算定期間における 1 キロワット時当たりの単純平均スポット市場価格

昼間単価 = 各平均市場価格算定期間における毎日午前 6 時から午後 6 時までの 1 キロワット時当たりの単純平均スポット市場価格

$$\delta 1 = 0.4627$$

$$\delta 2 = 0.5373$$

なお、全日単価および昼間単価の単位は、1 銭とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入いたします。

## (2) 市場価格調整単価

市場価格調整単価は、次の算式によって算定された値といたします。

なお、市場価格調整単価の単位は、1 銭とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入いたします。

イ 1 キロワット時当たりの平均市場価格が 6 円 00 銭を下回る場合

$$\text{市場価格調整単価} = (6 \text{ 円} 00 \text{ 銭} - \text{平均市場価格}) \times 2 \text{ の調整係数}$$

ロ 1 キロワット時当たりの平均市場価格が 13 円 00 銭を上回る場合

$$\text{市場価格調整単価} = (\text{平均市場価格} - 13 \text{ 円} 00 \text{ 銭}) \times 2 \text{ の調整係数}$$

## (3) 市場価格調整単価の適用

各平均市場価格算定期間の平均市場価格によって算定された市場価格調整単価は、その平均市場価格算定期間に対応する市場価格調整単価適用期間に使用される電気に適用いたします。

各平均市場価格算定期間に対応する市場価格調整単価適用期間は、次のとおりといたします。

平均市場価格算定期間	市場価格調整単価適用期間
毎年1月21日から2月20日までの期間	その年の4月1日から4月30日までの期間
毎年2月21日から3月20日までの期間	その年の5月1日から5月31日までの期間
毎年3月21日から4月20日までの期間	その年の6月1日から6月30日までの期間
毎年4月21日から5月20日までの期間	その年の7月1日から7月31日までの期間
毎年5月21日から6月20日までの期間	その年の8月1日から8月31日までの期間
毎年6月21日から7月20日までの期間	その年の9月1日から9月30日までの期間
毎年7月21日から8月20日までの期間	その年の10月1日から10月31日までの期間
毎年8月21日から9月20日までの期間	その年の11月1日から11月30日までの期間
毎年9月21日から10月20日までの期間	その年の12月1日から12月31日までの期間
毎年10月21日から11月20日までの期間	翌年の1月1日から1月31日までの期間
毎年11月21日から12月20日までの期間	翌年の2月1日から2月28日までの期間（翌年が閏年となる場合は、翌年の2月29日までの期間）
毎年12月21日から翌年の1月20日までの期間	翌年の3月1日から3月31日までの期間

#### (4) 市場価格調整額

市場価格調整額は、その1月の使用電力量に(2)によって算定された市場価格調整単価を適用して算定いたします。

## 2 調整係数

調整係数は、平均市場価格が1円変動した場合の値とし、次のとおりといたします。

1キロワット時につき	27銭8厘
------------	-------

### 3 市場価格調整額の差引きまたは加算

電力量料金は、1 (1)によって算定された平均市場価格が6円00銭を下回る場合は、1 (4)によって算定された市場価格調整額を差し引いたものとし、1 (1)によって算定された平均市場価格が13円00銭を上回る場合は、1 (4)によって算定された市場価格調整額を加えたものいたします。

### 4 市場価格調整単価等のお知らせ

当社は、1 (1)の全日単価、昼間単価および1 (2)によって算定された市場価格調整単価を電磁的方法等によりお知らせいたします。

## 【離島ユニバーサルサービス調整】

標準供給条件の離島ユニバーサルサービス調整の取扱いは以下のとおりといたします。

### 1 離島ユニバーサルサービス調整額の算定

#### (1) 離島平均燃料価格

原油換算値1キロリットル当たりの離島平均燃料価格は、貿易統計の輸入品の数量および価額の値にもとづき、次の算式によって算定された値といたします。

なお、離島平均燃料価格は、100円単位とし、100円未満の端数は、10円の位で四捨五入いたします。

$$\text{離島平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A = 各離島平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格

B = 各離島平均燃料価格算定期間における1トン当たりの平均液化天然ガス価格

C = 各離島平均燃料価格算定期間における1トン当たりの平均石炭価格

$$\alpha = 1.0000$$

$$\beta = 0.0000$$

$$\gamma = 0.0000$$

なお、各離島平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格、1トン当たりの平均液化天然ガス価格および1トン当たりの平均石炭価格の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。

(2) 離島ユニバーサルサービス調整単価

離島ユニバーサルサービス調整単価は、次の算式によって算定された値といたします。

なお、離島ユニバーサルサービス調整単価の単位は、1銭とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。

イ 1キロリットル当たりの離島平均燃料価格が79,300円を下回る場合  
離島ユニバーサルサービス調整単価＝

$$(79,300\text{円} - \text{離島平均燃料価格}) \times \frac{2 \text{の離島基準単価}}{1,000}$$

ロ 1キロリットル当たりの離島平均燃料価格が79,300円を上回り、かつ、119,000円以下の場合

離島ユニバーサルサービス調整単価＝

$$(\text{離島平均燃料価格} - 79,300\text{円}) \times \frac{2 \text{の離島基準単価}}{1,000}$$

ハ 1キロリットル当たりの離島平均燃料価格が119,000円を上回る場合

離島平均燃料価格は、119,000円といたします。

離島ユニバーサルサービス調整単価＝

$$(119,000\text{円} - 79,300\text{円}) \times \frac{2 \text{の離島基準単価}}{1,000}$$

(3) 離島ユニバーサルサービス調整単価の適用

各離島平均燃料価格算定期間の離島平均燃料価格によって算定された離島ユニバーサルサービス調整単価は、その離島平均燃料価格算定期間に対応する離島ユニバーサルサービス調整単価適用期間に使用される電気に適用いたします。

なお、各離島平均燃料価格算定期間に対応する離島ユニバーサルサービス調整単価適用期間は、次のとおりといたします。

離島平均燃料価格算定期間	離島ユニバーサルサービス調整単価適用期間
毎年1月1日から3月31日までの期間	その年の6月1日から6月30日までの期間
毎年2月1日から4月30日までの期間	その年の7月1日から7月31日までの期間
毎年3月1日から5月31日までの期間	その年の8月1日から8月31日までの期間
毎年4月1日から6月30日までの期間	その年の9月1日から9月30日までの期間
毎年5月1日から7月31日までの期間	その年の10月1日から10月31日までの期間
毎年6月1日から8月31日までの期間	その年の11月1日から11月30日までの期間
毎年7月1日から9月30日までの期間	その年の12月1日から12月31日までの期間
毎年8月1日から10月31日までの期間	翌年の1月1日から1月31日までの期間
毎年9月1日から11月30日までの期間	翌年の2月1日から2月28日までの期間（翌年が閏年となる場合は、翌年の2月29日までの期間）
毎年10月1日から12月31日までの期間	翌年の3月1日から3月31日までの期間
毎年11月1日から翌年の1月31日までの期間	翌年の4月1日から4月30日までの期間
毎年12月1日から翌年の2月28日までの期間（翌年が閏年となる場合は、翌年の2月29日までの期間）	翌年の5月1日から5月31日までの期間

(4) 離島ユニバーサルサービス調整額

離島ユニバーサルサービス調整額は、その1月の使用電力量に(2)によって算定された離島ユニバーサルサービス調整単価を適用して算定いたします。

## 2 離島基準単価

離島基準単価は、離島平均燃料価格が1,000円変動した場合の値とし、次のとおりといたします。

1キロワット時につき	3厘
------------	----

## 3 離島ユニバーサルサービス調整額の差引きまたは加算

電力量料金は、1(1)によって算定された離島平均燃料価格が79,300円を下回る場合は、1(4)によって算定された離島ユニバーサルサービス調整額を差し引いたものとし、1(1)によって算定された離島平均燃料価格が79,300円を上回る場合は、1(4)によって算定された離島ユニバーサルサービス調整額を加えたものといたします。

## 4 離島ユニバーサルサービス調整単価等のお知らせ

当社は、1(1)の各離島平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格、1トン当たりの平均液化天然ガス価格、1トン当たりの平均石炭価格および1(2)によって算定された離島ユニバーサルサービス調整単価を電磁的方法等によりお知らせいたします。

### 【実施期日】

この料金表は、2024年4月1日から実施いたします。

### 【料金表の変更】

- 1 当社は、標準供給条件2（標準供給条件の変更）にもとづき、この料金表を変更することがあります。

2 1 の場合には、契約期間中であっても、産業用電力 A、産業用自家発  
補給電力、予備電力および産業用季時別電力 A の基本料金および電力量  
料金、臨時電力の電力量料金、燃料費調整、市場価格調整ならびに離島  
ユニバーサルサービス調整の取扱いは、変更後の料金表によります。